

## 総務分科会会議記録

- 1 期 日 令和5年11月14日（火）  
午前9時51分 開会  
午前10時1分 閉会
- 2 場 所 第1委員会室
- 3 出席委員 委員長 清水 寛  
副委員長 芦田 竹彦  
委員 荒木慎太郎、木谷 敏勝、  
村岡 峰男、森垣 康平、  
義本みどり
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 （別紙のとおり）
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 主 幹 山本 慎二
- 8 会議に付した事件 （別紙のとおり）

総務分科会長 清水 寛

# 総務分科会次第

2023年11月14日（火）：～  
第1委員会室

1 開会

2 分科会長あいさつ

3 協議事項

(1) 分担案件の審査について

ア 第114号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第6号）

(2) 意見・要望のまとめについて

4 その他

5 閉会

2023年度 豊岡市議会総務委員会名簿

2023年11月14日(火)

【総務委員】

委員長	清水 寛
副委員長	芦田 竹彦
委員	荒木慎太郎 木谷 敏勝 村岡 峰男 森垣 康平 義本みどり

7名

【説明員】 ※出席者に着色しています

<b>議会事務局</b>	
議会事務局長	山口 繁樹
議会事務局次長	坂本 英津子
<b>行政管理部</b>	
行政管理部長	塚本 繁樹
行政管理部次長 兼資産活用課長	久保川 伸幸
秘書広報課長	小野 弘順
財政課長	長谷川 幹人
<b>デジタルトランスフォーメーション推進部</b>	
デジタルトランスフォーメーション推進部長	谷口 雄彦
経営企画課長	真狩 直哉
DX・行財政改革推進課長	若森 洋崇
<b>危機管理部</b>	
危機管理部長	山本 尚敏
危機管理課長	畑中 聖史
危機管理課参事	木下 喜晴
<b>総務部</b>	
総務部長(会計管理者)	堂垣 真弓
総務部次長(キャリアデザイン・ハラスメント担当) 兼人事課参事	岸本 京子
総務課長	太田垣 健二
総務課参事(文書法制担当)	宮代 将樹
総務課参事	藤本 一充
人事課長	岡 亮吾
人事課参事	向原 芳江

<b>くらし創造部</b>	
くらし創造部長	谷岡 慎一
くらし創造部次長 兼ジェンダーギャップ対策室長	土田 一篤
地域づくり課長	井上 靖彦
地域づくり課参事	木内 純子
<b>市民部</b>	
税務課長	中奥 一実
税務課参事	瀬崎 晃久
<b>城崎振興局</b>	
地域振興課長	藤原 孝行
<b>竹野振興局</b>	
地域振興課長	山根 哲也
<b>日高振興局</b>	
地域振興課長	池内 章彦
<b>出石振興局</b>	
地域振興課長	三宅 一徹
<b>但東振興局</b>	
地域振興課長	道下 一
<b>会計課</b>	
会計課長	西村 嘉通
<b>消防本部</b>	
消防長	井崎 博之
消防本部次長 兼総務課長	土田 有紀
予防課長	井上 光彦
警防課長	田中 陽一
<b>選挙管理委員会・監査委員事務局</b>	
選管監査事務局長	中川 光典

説明員計 2名

【担当事務局職員】

議会事務局主幹	山本 慎二
---------	-------

計 10名

## 午前9時51分開会

○分科会長（清水 寛） それでは、ただいまから総務分科会を開会いたします。

本日は、当分科会に分担された議案の審査として、説明、質疑、討論、表決を行い、その後、意見・要望のまとめを行いたいと思います。

委員の皆さんは、Side Books上のフォルダー、ホーム、総務委員会、総務05.11.14が本日の分科会のフォルダーです。ここに本日の分科会の資料を配信しております。

委員の皆さん並びに当局職員の皆さんは、質疑、答弁に当たりましては、要点を押さえ、簡潔明瞭に行っていただき、スムーズな議事進行にご協力をお願いします。

なお、分科会での発言は、分科会長の指名の後、マイクを使用して、課名と名字を名のってから行っていただきますようよろしくお願いいたします。

それでは、これより、3、協議事項、（1）分担案件の審査についてに入ります。

まず、第114号議案、令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第6号）を議題といたします。

第114号議案中、当分科会に審査を分担されましたのは、所管事項に係る歳入歳出予算補正についてであります。

それでは、財政課から概要を含めて説明をお願いします。

財政課、長谷川課長。

○財政課長（長谷川幹人） 議案書9ページをご覧ください。

第114号議案、令和5年度一般会計補正予算（第6号）でございます。

第1条で歳入歳出それぞれ5億650万円を追加し、総額を492億6,680万5,000円とするものでございます。

第2条で繰越明許費を、第3条で地方債の追加及び変更を行っております。

本予算の概要ですが、台風7号により被災した農地・農業用施設、林業用施設や公共土木施設の災害復旧事業、指定避難所の中学校体育館の空調設備、

農林水産事業者の生産コスト低減支援の増額に要する経費となっております。

財源としましては、20ページ、21ページをご覧ください。国県支出金や市債などのほか、一般財源には、前年度繰越金を充てるということしております。

続きまして、当委員会で所管する歳出です。

24、25ページをご覧ください。11款災害復旧費、農林水産業施設災害復旧費の説明欄、人件費の時間外勤務手当です。

26、27ページをご覧ください。同じく公共土木施設災害復旧費の説明欄、人件費の時間外勤務手当です。

説明は以上です。

○分科会長（清水 寛） 説明は終わりました。

質疑はございませんか。

よろしいですか。

村岡委員。

○委員（村岡 峰男） 500万円が予算化されとるんだけど、どの程度の人と時間のなのかな、これ。

○分科会長（清水 寛） 長谷川課長。

○財政課長（長谷川幹人） まず、農林水産業施設の災害復旧につきましては、1時間当たり2,500円掛ける2,000時間分、これで500万円。公共土木につきましては、同じく2,500円掛ける、中途半端ですけど1,680時間で420万円という積算になっております。

○分科会長（清水 寛） よろしいですか。

ほかはございませんか。

そしたら、芦田委員。

○委員（芦田 竹彦） 中学校の空調整備で9校ということなんですが、この緊急防災・減災事業債がいつまで適用があつて、自治体の負担割合をちょっと教えてください。

○分科会長（清水 寛） 長谷川課長。

○財政課長（長谷川幹人） この事業につきましては、緊急防災・減災事業債を活用します。すみません、ちょっと恐らくですが、令和7年までの期間だったと記憶しております。ただし、例年、通常でしたら、

5年間延長、延長という形になりますので、延長していくかなというふうには考えています。

それと、緊急防災・減災事業債につきましては、充当率が100%、交付税算入率が70%ですので、実質の真水といいたいでしょうか、負担額については30%。今回2億円ですので、大体6,000万円程度が実際の負担といったこととなります。以上です。

○分科会長(清水 寛) よろしいですか。

芦田委員。

○委員(芦田 竹彦) 承知しました。

30%負担と、実質、自治体の負担はということですね。今、これからの話になるかも分かれへんけども、令和7年まで事業債があるということだったら、今、中学校は9校やけども、小学校まで計画的にという考えはあるのかどうかだけ聞かせてください。

○分科会長(清水 寛) 長谷川課長。

○財政課長(長谷川幹人) 取りあえずは、各中学校単位での体育館ということ想定してます。それ以降につきましては、まず効果を検証するといったことと、どうしても財源的なことがありますので、その辺り、ちょっとすぐにとというのは想定しておりませんが、市の財政状況と効果を見ながら、今後検討していきたいとは思っています。以上です。

○委員(芦田 竹彦) 了解しました。

○分科会長(清水 寛) ほかがございませんか。よろしいですか。

それでは、質疑を打ち切ります。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長(清水 寛) 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長(清水 寛) 異議なしと認めます。よって、第114号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で分科会に分担されました議案に対する審査は終了しました。

ここで、委員の皆さん、当局の皆さんから何かご

ざいましたらご発言をお願いします。いいですかね。

そうしましたら、特にないようですので、それでは、当局の皆さんは退席していただいて結構です。ご苦労さまでした。

〔当局退席〕

○分科会長(清水 寛) それでは、引き続き、これより、3、協議事項、(2)意見・要望のまとめについてに入ります。

当分科会に審査を分担されました案件の審査は終了しました。

ここで、分科会意見・要望として、予算決算委員会に報告すべき内容について協議いただきたいと思えます。

暫時休憩します。

午前 9時59分休憩

---

午前10時01分再開

○分科会長(清水 寛) 会議を再開いたします。

そうしましたら、特に付すべき意見がないということよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長(清水 寛) そしたら、そのように決定いたします。

これより、4、その他に入ります。

その他、委員の皆さんから何かあればお願いいたします。特にないですかね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長(清水 寛) それでは、以上をもちまして総務分科会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前10時01分閉会

---